



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号

(URL) <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

各 位

2007年12月13日

2007年12月24日(月)

工場見学 クリスマス特別企画

“christmas on the coke side of life”

- 限定100名様をご招待 -

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:角野中原)は、12月24日(月)に「工場見学 クリスマス特別企画 - christmas on the coke side of life」を当社、札幌工場で開催します。

今では世界中で愛されている白いひげに真っ赤な衣装をまとったサンタクロース。コカ・コーラが、その「コカ・コーラ サンタ」を生み出してから76年。コカ・コーラとクリスマスは、長い歴史をともに歩んできました。

同イベントでは、当社製品のキャラクターであるQoo(クー)が登場し、通常の工場見学では見ることのできないダンスを披露するとともに、クリスマスリース作り体験などを行います。親子でも大人同士でも楽しめるコカ・コーラのクリスマス・イブー日限りの特別な工場見学を提供します。

【工場見学 クリスマス特別企画 - christmas on the coke side of life 概要】

日程: 2007年12月24日(月)

10時00分 ~ 12時00分 (午前の部)

13時30分 ~ 15時30分 (午後の部)

定員: 限定100名(午前の部 50名/午後の部 50名)

場所: 北海道コカ・コーラボトリング株式会社 本社ビル1階
わくわくコミュニケーションルーム
(札幌市清田区清田1条1丁目2番1号)

内容： コカ・コーラクリスマスCM放映、Qooのダンスショー、Qooとの記念撮影、工場見学、クリスマスリース作り体験、Qooからのお土産配布

予約方法： 北海道コカ・コーラボトリング(株)広報・CSR推進部

TEL： 011-888-2091

2007年12月21日(金)まで電話にて予約。

『コカ・コーラとサンタクロース』

クリスマスの主役として親しまれている、白いひげをたくわえ大きな体を真っ赤な衣装に包んで子供達のもとへやってくるサンタクロース。実は、誰もが知っているこのサンタクロースは「コカ・コーラ」の広告キャラクターがルーツになったものです。

「コカ・コーラ サンタ」が初めて登場したのは今から76年前の1931年。「サタデー・イブニングポスト」(The Saturday Evening Post)、「レディース・ホーム・ジャーナル」(Ladies Home Journal)、「ナショナル・ジオグラフィック」(National Geographic)その他の米国雑誌に、印刷広告シリーズしてお目見えしました。



1931年に「サタデー・イブニング・ポスト」に掲載された
ハドン・サンドブロム氏によるサンタクロース

このサンタクロースの生みの親は、「ハドン・サンドブロム」。彼は、1931年当時のザ・コカ・コーラカンパニーの広告アートを担当していました。それまでのサンタクロースのイメージは、愉快的な老人の小人や妖精、果ては恐ろしげな小鬼まで、多様なものでしたが、サンドブロムはそのイメージを一新し、温かみのある人間的な要素を吹き込み、トレードマークであるバラ色の頬、美しい白いあごひげ、キラキラ光る瞳、笑いじわのあるサンタを作り上げました。

そのイラストは人々の心をとらえ、「コカ・コーラ」自体が全世界に広まりサンタを使用したクリスマス広告が海外に進出するにつれ、たちまちのうちにクリスマスの不朽のシンボルとして広く定着していきました。そしていまや、「コカ・コーラ サンタ」は広告における当初の役割を越えて、クリスマス・シーズンの不朽のシンボルとして、また人気のあるサンタクロース像として世界中で親しまれています。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091